

PRESS RELEASE

報道関係者各位

湯の花エキス入浴剤のヤングビーナス薬品工業は おかげさまで創業60周年を迎えました

ヤングビーナス薬品工業株式会社(本社：岐阜県坂祝町、代表取締役：佐分利清)は、1962年の創業以来、別府由来の湯の花エキスを配合した薬用入浴剤を製造販売し続け、7月1日で60周年を迎えました。



ヤングビーナス薬品工業社屋外観

【ヤングビーナス薬品工業 60年の歩み】

ヤングビーナス薬品工業は「湯のある日常によって、人々の健康寿命を延ばします。」という理念のもと、1962年の創業以来、一貫して別府温泉の効能を追求して製造を行っております。

- 1950年10月 ヤングビーナスの開発に着手
- 1961年6月 ヤングビーナスの完成
- 1986年10月 現住所に工場竣工
- 1995年5月 現住所に本社移転
- 2019年7月 湯躍発表

続く

【代表挨拶】

2022年7月1日に弊社は創業60周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、創業者より3代わたり共に歩いてきて頂きました皆様方のお力添えのおかげと、深く感謝いたしております。

創業者が温泉の持つ力に魅せられ、11年の歳月を掛けて開発した湯の花エキス、そして入浴剤をより多くの人々の健康の為に役立てたいとの思いを受け継ぎ、企業理念である「湯のある日常によって、人々の健康寿命を延ばします」の実現を目指して参りたいと思います。

日本の歴史に深くかかわる温泉の効用は、現代においても変わらず、その効用を少しでも解明し、生活に役立つものとして提供していけるよう日々考察・研究を深めて、健康に悩める方やより健康でありたいと願う方のためになる企業へと更に成長をしてまいります。

代表取締役 佐分利清

【60周年ラベル】

永年のご愛顧に感謝の意を込めた「60周年ラベル」を企画いたしました。

2022年7月より下記周年ラベルを添付した商品を提供させていただきます。



続く

【商品案内】

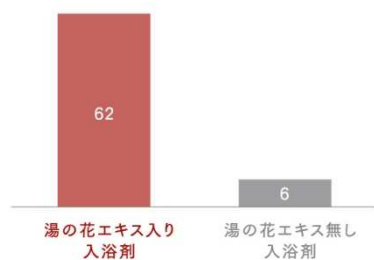


別府温泉湯の花エキス基剤配合 薬用入浴剤 湯躍（ゆやく）

湯躍の特長

一 湯躍に含まれる別府温泉精製湯の花エキスは、人間が健康維持に必要不可欠とされる必須微量元素15種類を網羅した微量ミネラルの宝庫です。

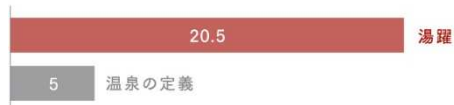
入浴剤に含まれるミネラルの数 / 湯の花エキス配合の有無で比較(当社比)



三 湯躍には、メタホウ酸が温泉の定義の約4倍、20mg/kg以上含まれています。

「温泉の定義」と「湯躍」の比較

メタホウ酸量 (mg/kg)



二 湯の花エキスは、温泉成分が療養泉定義の約1,000倍の濃度で含まれ、性質は約pH1.5の強酸性です。

「療養泉の定義」と「湯の花エキス」の比較

総鉄イオン量 (mg/kg)



四 湯躍を溶かしたお湯は、溶存物質300ppm、水素イオン濃度pH9.6の弱アルカリ性になります。

酸性 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 中性 アルカリ性



| 効能 |

冷え症 荒れ性 神経痛 リウマチ しもやけ ひび あかぎれ うちみ くじき 肩のこり 腰痛
痔 あせも しっしん 疲労回復 産前産後の冷え症 にきび

| 名前の由来 |

大地の恵みであるミネラルを内包し湧き上がる温泉。温泉は万能薬にたとえられますが、それは人にもともと備わる自然治癒力を、大自然の力と共鳴させる事で活性化して、身体の不調を改善し、健康を維持する働きがあるからです。湯の恩恵に歓喜踊躍し、内なる生命力が湧き立つ心象を「湯躍」という名前で表現しています。

| イラストレーション (パッケージ) / 黒田 潔 |

1975 年東京生まれ。2001 年多摩美術大学大学院修了。2003 年よりイラストレーターとして活動。書籍、広告、壁画等のイラストレーションを手がける。ニューヨークADC 賞ブロンズ受賞、CS DESIGN AWARD 賞、他多数受賞。作品集に「森へ」(2001/ピエ・ブックス)、古川日出男共著「舗装道路の消えた世界」(2012/河出書房新社)、「Water」(2015)などがある。大阪成蹊大学客員教授。

| 湯の花入浴剤誕生秘話 |

創始者佐分利清一(故人)は剛直の気質に富み、若くして会社経営を軌道に乗せ、十指に余る会社を経営していました。ところが昭和25年、その一つ九州の鉱山で落盤事故が発生。人命が失われます。「いのち」の重みは大変な衝撃でした。事故をきっかけに、深く人生を顧みるに至ったのです。彼が47歳の時でした。終戦間もない別府の地は、戦いに傷つき、疲れきった人々の大きな慰安の場所でした。その光景を目の当たりにした彼は強い感銘を受けます。『この豊かなめぐみの温泉を、誰もが使えるようにしましょう。それがひいては「いのち」を大切にすることになるのならば。』と意を決します。自然科学、植物学、鉱物学を再び学び、試行錯誤、悪戦苦闘の末に、失敗と挫折を乗り越えて湯の花入浴剤の完成を見たのは昭和36年。人生の岐路に立ち、天然湯の花の研究に着手してから11年の歳月が流れていました。齢60間近にして、彼は自らの手で製品を作り、自転車の荷台に積み込み、一軒一軒の扉をたたき、温泉を語り、製品の効能を説きはじめました。その想いは3代にわたり受け継がれ半世紀。湯躍を支える礎となっています。

| 別府湯の花浸漬精製法 |

別府の豊かな温泉から生まれた湯の花を、高純度品位に整えるため、湯の花の結晶成分と理想的に適合する天然温泉に融合させます。約一か月間、ろ過を繰り返し、別府湯の花の成分を余すところなく、自然にゆっくりと抽出し精製していきます。この技法を浸漬精製法と呼び、こうして作られた琥珀色に輝く液体が、湯躍の精髓、別府温泉精製湯の花エキスです。比重は水の約1.3倍。療養泉の定義における特殊成分の約1,000倍濃度の温泉成分を含みます。但し、ご家庭で毎日ご利用いただくために、風呂釜を傷め、独特な臭いを放つイオウは取り除いています。

混和熟成仕上げ

湯の花エキスを湯に溶かすと強い酸性のお湯になります。一般的に酸性の温泉は殺菌作用が期待されますが、刺激が強いため湯あたりに注意が必要です。そのため特性を活かしつつも、ご家庭で毎日お使いいただける理想なお湯を求めて、湯の花エキスを肌にやさしくなめらかな湯質が特長のアルカリ性温泉の成分と掛け合わせます。酸性の湯の花エキスと正反対のアルカリ性成分を混ぜ合わせると激しく反応するため、温熱と冷却を加えることにより反応を制御しながら両者を一体化させます。さらに製品がお客様の手元に届いた後も、長く安定した品質を保てるよう、20 時間以上かけて熟成させます。仕上げは、手作りしていた創業当時のままに、現在も熟練の社員が反応を直に確かめながら行っています。



湯の花小屋



別府湯の花



別府湯の花 浸漬精製法



混和熟成仕上げ

会社概要

ヤングビーナス薬品工業株式会社

別府温泉の天然湯の花を精製し、エキスとして配合した入浴剤「ヤングビーナス」を代表とする湯の花配合製品のメーカー。創業以来 60 年の間、一貫して別府温泉の効能を追求して製造を行っております。

所在地本社／岐阜県加茂郡坂祝町酒倉字芦渡 2211 番 1

TEL: 0574-26-5554

FAX: 0574-26-5569

URL: <https://www.youngvenus.co.jp>

代表:代表取締役 佐分利清

創業:1962年7月1日

資本金:18,500,000円

事業内容:

1. 医薬部外品、浴用剤の製造及び販売
2. 化粧品の製造及び販売
3. 家庭用品の製造及び販売並びに輸出入
4. 上記各号に附帯関連する一切の業務

以上

【本リリースに関する報道関係の問い合わせ先】

ヤングビーナス薬品工業株式会社

TEL : 0574-26-5554 (対応時間: 平日 9:00-17:30)

FAX : 0574-26-5569

URL : <https://www.youngvenus.co.jp/>

Email : info@youngvenus.co.jp